

厚生労働科学研究費補助金 政策科学総合研究事業  
「子育て世帯のセーフティーネットに関する総合的研究」主催

# 特別講演会 Special Lecture

## 趣 旨

日本の女性はいぜんとして仕事か家庭かの二者択一を迫られており、それが少子化の一因であるとも言われています。しかも、少子化が進んでいるにも関わらず、日本の子どもの貧困率はOECD諸国中でも高く、子育て世帯のセーフティーネットをどのようにして整備するかが問われています。

そこでアメリカの新進気鋭の社会政策学者を招聘し、アメリカの女性が直面する労働問題、そして福祉政策と子どもの貧困の実情について最新の研究成果を含めて講演していただき、日本への示唆を考察していきます。

## テーマ1：アメリカ女性のワーク・ライフ・バランスの現状

Situation of American Women in the Labor Market with Special Reference to Work-Family Balance

講演者：Wen-Jui Han 氏（コロンビア大学社会政策学部准教授）

Dr. Wen-Jui Han, School of Social Work, Columbia University

## テーマ2：アメリカ福祉改革：歴史的経緯と評価・課題

Welfare Reform in the US: History, Issues, and Effects

講演者：Chien-Chung Huang 氏（ラトガーズ大学社会政策学部准教授）

Dr. Chien-Chung Huang, School of Social Work, Rutgers University

日 時：2011年2月7日（月） 2：30～4：30

Date and time: 14:30-16:30, February 7, 2011

会 場：社会文化科学系総合研究棟 2 F

マルチメディア会議室

Place: Graduate School of Humanities and Social Sciences, Multimedia Conference Room

参加費：無料

事前登録は不要です。 英語による講演に逐次通訳がつきます。

No registration is needed. Lectures will be given in English with consecutive interpretation.

問い合わせ先：厚生労働科学研究費補助金 政策科学総合研究事業

「子育て世帯のセーフティーネットに関する総合的研究」

研究代表者 大石亜希子（千葉大学法経学部）

For further details please contact Akiko Oishi at oishi@le.chiba-u.ac.jp.